

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	36		作成日	平成25年9月25日	
総合計画	章	3	年度	平成 24 年度事業	
	項	2	課等名及びグループ名	町民課 町民グループ	
	節	1	記入者 職氏名	主事 我妻 直	
				美しいまちづくり	
				環境にやさしいまちづくり	
				生活の密着した地域の環境保全	

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事務事業名	町斎場の管理運営			
事業概要	対象	大子町及び大子町以外の住民		
	目的	公衆衛生の向上及び町民の福祉増進に寄与するため		
	実施内容	主な業務は火葬及び式場運営で、嘱託員(4人)が従事している。 使用時間 午前9時から午後8時まで 休場日 毎年1月1～3日及び友引の日		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	
	款	4	衛生費		事業名 (施策名)	
	項	1	保健衛生費			
	目	5	斎場費			
	事業名	斎場費		根拠法令		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

年度	事業費 (決算・予算)	開始			終了	
		平成	10	年度	平成	年度
		財源内訳 (単位:千円)				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
平成 21 年度実績	26,053				12,045	14,008
平成 22 年度実績	30,353				13,979	16,374
平成 23 年度実績	34,066				12,277	21,789
平成 24 年度実績	28,389				14,957	13,432
平成 25 年度当初	43,602				12,062	31,540

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
	24 年度分				斎場使用料	
				火葬場使用料		

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	平成24年度の利用状況は、火葬400件(前年比+61件)、式場230件(+46件)と共に増加した。平成10年10月に稼働し、14年以上経過していることから経年劣化している箇所が多く見受けられる。
------	---

V 問題点の概要

問題点	1. 経年劣化の機器の修繕経費 2. 駐車場の狭さ
-----	------------------------------

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
式場稼働可能日数(通夜除く)	日	213	300	-	300	-	300	-	300	71.0%
指標に表われない効果	町民の快適な生活環境と公衆衛生の向上									

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	町の環境にとって、生活に密着した必要不可欠なものであり、町が関与すべき目的である。
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	大子町に火葬炉がある斎場は一つのみである。公衆衛生の向上及び福祉推進に大きく寄与している。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input type="checkbox"/> 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	経年劣化の影響から、斎場の維持管理にかかる費用は増加傾向である。しかし町民にとってなくてはならない事業運営であり、引き続き安定した運営が望まれている。他の事務事業との統合は困難である。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	利用者は死亡した者に限られるので、負担者の理解も得られている。

II 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 町内に火葬炉を含む斎場は一つのみであり, 町の地理的問題及び町民の快適な生活環境と公衆衛生の向上に必要不可欠である。課題として斎場全体に経年劣化した箇所が見受けられ, 維持管理にコストがかかる点がある。しかし, 斎場の目的からも安定的な運営が望まれている。</p>										
<p>【担当所属長意見】 経年劣化に伴い施設等の修繕費は増加傾向にあるが, 目的でもある「公衆衛生の向上, 町民の福祉増進」のため, 安定した運営は必要である。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】 一次評価のとおり。</p>										
<p>【備考】</p>										